

合併10周年に寄せて



南越前町長 川野 順万

新しい「南越前町」が誕生して10周年を迎えました。この10年間、町民の皆様方には、新町のまちづくりの総合的かつ計画的な施策の推進にご協力、ご尽力を賜り衷心より深く感謝申し上げます。

この10年余の歩みを振り返りますと、旧3町村それぞれの歴史、長きにわたる真摯で尊いまちづくり、行政運営の積み重ねを基盤とし、合併協議会で新町建設計画を策定するとともに新たな新町総合計画が策定されました。

合併時のまちづくりにおいては、「海と緑と歴史の恵みに抱かれて、出会いから活力の花ひらく町」を基本理念とし、合併によるメリットを最大限に発揮しながら、さらに新しいまちづくりを進めていくキーワードとして「対話」「調和」「融和」の三つの言葉を基本に施策展開を行いました。

その後、「住民に優しいまちづくり」「安全安心して暮らせるまちづくり」「活き活きと働けるまちづくり」「人と文化を育むまちづくり」「住民主体のまちづくり」といった「五つのまちづくり」を私のまちづくり施策の基本に据え、あらゆる分野において町民の皆様とともに新町の基盤づくりに懸命に取り組んでまいりました。

しかし、近年の国政や世界の情勢は大きく変動してきております。これまで推し進めてきた「五つのまちづくり」を検証しつつ、これからの10年を展望いたしますと、若者を中心とする人口減少への対策、また少子高齢化に対応したまちづくりがより一層重要となってきました。

現在、これから10年間のまちづくりの骨子となる第2次南越前町総合計画を策定しております。計画策定にあたりましては、町民生活に重点を置く観点から、町民の皆様の意見を尊重し計画に反映すべく様々な委員会を開催させていただいております。

今後の南越前町のまちづくりを進めていく上におきましては、これまで町民の皆様と互譲の精神で成し得た相互の信頼関係を壊さぬよう「住んで良かった」と心から言ってもらえるよう、まちづくりに邁進してまいりますので、皆様方のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



南越前町議会議長 小山 喜一

平成17年1月1日に南条郡の南条町、今庄町、河野村3町村が合併をし、「南越前町」が誕生して、10周年を迎えました。町民の皆様と共に祝い度きます事は、大きな喜びとするところであり、心から厚くお礼申し上げます。わたくしたちにとって、自らの意思に基づく大きな決断でありました。

新しい町の大きな方向付けに当たられた、旧町村の首長、町村議会の皆様、合併協議に関わっていただいた各界の皆様が、心を一つにし、「新町の将来はいかにあるべきか」を真剣にご協議いただきました。まずもって、合併に向けて、最初に「井戸を掘って」いただいた方々のご苦労に対し深く敬意と感謝の誠を捧げたいと存じます。

それ以来歳月を重ね、今年10周年の節目を迎えることができましたことは、町民の皆様との並々ならぬご支援、ご協力の賜であると、心から感謝申し上げます。

この10年間、その歩みは決して速いものとは言えないかも知れませんが、南越前町は着実に一つの地方自治体としての一歩一歩を刻んでまいりました。

最初の10年を一区切りとして、今わたくしたちの目前には「次なる挑戦への10年」が待ち受けています。少子高齢化、人口減少への対応、産業振興等々、課題は山積みしています。しかしながら、町民一丸となってこれらの課題に取り組むならば、必ず道は開けるものと私は確信しております。

わたくしたちが先人から受け継いだ自然、歴史、文化など「ふるさと南越前」の良いところをこれからもずっと守り育てていかなければなりません。そして「ふるさと南越前」の良さを更に磨いて創意工夫を凝らし、「元気で個性ある住みよいまちづくり」を、皆様と共に進めてまいります。

結びにあたりまして、南越前町議会も、町執行機関と協力して、真に「町民が主人公のまちづくり」を進めてまいりたいと存じますので、町民のみならず、今後の今後一層のご支援、ご指導、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

今後10年が皆様にとって、ご健勝で希望あふれる年となることを心よりお祈り申し上げ、議会を代表いたしまして、一言お祝いの言葉とさせていただきます。